

## バッチファイルを使用した Microsoft® KB3072630 による問題の回避方法

バッチファイルを利用して Microsoft KB3072630 による SOLIDWORKS のインストール問題を回避することができます。

### ➤ 新規インストール、または、アップグレードする場合

1. 「RunBeforeRepair\_disable\_KB3072630.bat」 ファイルを右クリックします。
2. 「管理者として実行」を選択します。
3. 通常の手順で SOLIDWORKS をインストールします。
4. インストール完了後に「RunAfterRepair\_enable\_KB3072630.bat」 ファイルを右クリックします。
5. 「管理者として実行」を選択します。

### ➤ インストール、または、アップグレード済みで問題が発生している場合

1. 「RunBeforeRepair\_disable\_KB3072630.bat」 ファイルを右クリックします。
2. 「管理者として実行」を選択します。
3. スタートメニュー->コントロールパネル->プログラム->プログラムと機能を表示させます。
4. SOLIDWORKS を選択して「変更」をクリックします。
5. 修復インストール実行後に「RunAfterRepair\_enable\_KB3072630.bat」 ファイルを右クリックします。
6. 「管理者として実行」を選択します。

このバッチファイルは、アドミニストレーティブイメージのインストールの一部として利用することができます。

※すでにアドミニストレーティブイメージを使用して SOLIDWORKS をインストールしている場合は、アンインストールしてから実行する必要があります。

コマンドラインを使用したアドミニストレーティブイメージからのインストールを行う場合は、上記のバッチファイルは次のリンク先の説明を参考に使用してください。

[http://help.solidworks.com/2015/japanese/Installation/install\\_guide/c\\_prep\\_clients\\_admin\\_images.htm](http://help.solidworks.com/2015/japanese/Installation/install_guide/c_prep_clients_admin_images.htm)

アドミニストレーティブイメージオプションエディタを利用したアドミニストレーティブイメージ、または、その「.HTA」ファイルでインストールする場合は、次のリンク先で説明されている「インスレーションの前に次のプログラムを実行」と「インスレーションの後に次のプログラムを実行」オプションを使用してバッチファイルを実行することができます。

[http://help.solidworks.com/2015/japanese/Installation/install\\_guide/r\\_option\\_editor\\_option\\_settings.htm](http://help.solidworks.com/2015/japanese/Installation/install_guide/r_option_editor_option_settings.htm)

◆ オプションエディタの設定手順は以下のとおりです。

1. アドミニストレーティブイメージオプションエディタを起動

実行ファイル: (イメージフォルダ)\sldAdminOptionEditor.exe

2. グローバル設定を選択し [設定編集] ボタンをクリック

3. アドミニストレーティブ オプションで次のオプションにチェックを付け、[参照] ボタンより "RunBeforeRepair\_disable\_KB3072630.bat" を設定 (※)

- インスレーションの前に次のプログラムを実行

4. アドミニストレーティブ オプションで次のオプションにチェックを付け、[参照] ボタンより "RunAfterRepair\_enable\_KB3072630.bat" を設定 (※)

- インスレーションの後に次のプログラムを実行

5. アドミニストレーティブイメージオプションエディタ右下の [OK] ボタンをクリックして画面を閉じる

※ 参照ファイルは、各クライアントが参照可能な共有フォルダを UNC パスで設定することを推奨します。

例) \\サーバー名\アドミニストレーティブイメージ共有フォルダ名\ファイル名